

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2015年10月号

県・市へ新年度予算要求

10月7日、大分市へ、88項目の予算要求書を提出しました。佐藤市長、財務部長が対応しました。



冒頭、川畑地区委員長は「戦争法廃止する国民連合政府」の実現めざす、党の提案を紹介しました。市長は「憲法違反とは考えない。ただ施行

(申し入れる党地区・議員団) にともない細則を決める際にしっかり見ていきたい」との姿勢を示しました。

各議員からは「住宅リフォーム制度創設を」、「企業率地促進助成金は中小企業に特化した制度に」、「待機児童解消」、「公立幼稚園保育料の軽減措置継続を」、「関サバ・関アジの漁獲量確保を」、「市営住宅営繕を」、「地方交付税など税源確保」、「大企業用地の固定資産税を適正課税に」などを要望しました。

大分県には、10月9日、約290項目を要望しました。予算要望書にもとづく協議は10月29日に予定しています。

戦争法廃止の国民連合政府を

9月19日、日本共産党は「戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府」の実現を呼びかけました。



1 戦争法（安保法制）廃止、安倍政権打倒のたたかいをさらに発展させよう。

2 戦争法廃止で一致する政党・団体・個人が共同して国民連合政府

(街頭で訴える福間)をつくろう。3「戦争法廃止の国民連合政府」で一致する野党が、国政選挙で選挙協力をしよう。

早朝宣伝では、がんばってと、荏隈の方から募金をよせていただきました。街頭宣伝でも、車から手を振っての激励など、党の提案への共感が広がっています。演説会（12月20日）へ向け団体・個人への呼びかけもすすめています。

10・15 年金者一揆大分集会

ガレリア竹町広場には、「年金引き下げ反対」「若者も高齢者も安心できる年金を」「医療・介護の充実を」「戦争法廃止を」など、要求スローガンを掲げ集会がひらかれました。



(連帯あいさつする福間)

主催者あいさつ、諸団体からの連帯のあいさつ。その後商店街をデモ行進しました。私も激励に駆けつけました。

生活相談日誌

——年金が支給されることに——

65才（女性）は、60才のときに、年金支給には後23ヶ月掛け金を支払わないだめと言われ、あきらめていました。第3号被保険者（サラリーマンの妻）となっていたことから、掛け金免除の措置が適用され、早ければ12月にも支給されるめどがたちました。「生きる希望がわいた」と、大喜びでした。



●公営住宅の入居申請・承継問題、区画整理清算金、生活保護の申請・障害加算の認定漏れ、離婚にともなう転居費用の貸付け制度、高齢男女の再婚について、精神障害

(きれいになった水路) 者の訪問介護、住宅立ち退き請求などの相談に対応しました。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

